

資料 1-1

アゼラスチン塩酸塩のリスク区分について

一般用医薬品(無機薬品及び有機薬品)のリスク区分

No.	薬効群	投与経路	成分(告示名)	現在のリスク区分	検討する理由
1	その他のアレルギー用薬	内服	アゼラスチン	第1類医薬品	アゼラスチン塩酸塩の製造販売後調査の終了

(参考)

・同様な成分として抗ヒスタミン作用を有するクロルフェニラミンを配合した内服薬は第2類医薬品として流通している。